

○大和ハウス講演会の様子と生徒の感想



アリーナにて実施。
大和ハウス工業のHPを見ながら、
講演を聴きました。

☆生徒から大和ハウス工業の方へのお礼と感想

2年 N.Kさん

本日は講演ありがとうございました。

大和ハウスは建築系の企業であるを知っていたので、理系に進んで物理を学んだ人が多く就職しているのではないか、というのが第一印象でした。しかしホームページを見てみると、営業職をはじめとする文系の人を中心に活躍する職種が、理系の人を中心の技術職よりもわずかだが多く採用されていると知りました。以前、総合的な探究の時間で職種や業種について学んだ際に、業種が同じでも職種ごとに文系も理系もいる、という話を聞いたことを思い出しました。

私のクラスは1日を通して文系、理系で分かれて授業を受けているので、いつも文理を意識しています。そのため、それぞれが別の道に進むものだと考えてしまいがちですが、就職して社会に出てからは自分の専門知識を出し合っって異なる職種の人が協力し合っって仕事に臨んでいると聞き、もう一度進路についてよく考えてみようと思いました。

2年 K.Kさん

私の印象に残ったことは、社会人になれば理系文系を問わず、社会の中で活躍できるということです。

私は、大和ハウス工業という社名を聞いた時、建築学部や理工学部を卒業した方が中心となって仕事をしていると思っていました。しかし実際は文系学部を卒業した人も、各々の得意な分野で活躍することができるのだと聞いて驚きました。

また、住宅事業や流通事業、環境エネルギー事業など幅広い事業展開をしていることに興味を持ちました。大和ハウス工業のような大企業で活躍する為には、自分のやりたい職種に必要な資格やスキルを調べて将来を逆算し、今から準備していかなければいけないなと思いました。本日はお忙しい中貴重な時間を有難うございました。

2年 N.Eさん

本日は大和ハウス工業の方のお話を聞かせていただきました。

大和ハウスグループは建設系の企業なので、理系の人が活躍していると思われがちですが、実際は文系の人も多く活躍しているのだと思いました。私が理系を選択した理由は、文系に進んだときに将来活躍できるビジョンがあまり見えなかったからです。しかし講演を聞いて、文理を問わず様々な活躍の場があることを知りました。

また、大和ハウス工業は多くのテナント企業と連携を取っていると伺いました。新店舗をどこに出店するのか、どのようなお店が求められているのかなど、幅広い業界の企業同士を繋ぎ、より良い社会活動運営に寄与することを追求しているそうです。

さらに大和ハウス工業で働いている方の話を聞き、素直に努力することやコミュニケーション能力、失敗しても諦めないことが特に大事だと感じました。私は他の人よりもコミュニケーションが苦手で、自分から話しかけることや大人数の場にいることが苦手なので、今後努力したいと思いました。

今回の講演会は、自分の将来や職業のことを改めて考えようと思う機会でした。自分の就きたいジャンルの職業にどんな資格や実績、経験値などが必要なのかを積極的に調べていきたいです。

2年 T.Hさん

大和ハウス工業の方に、仕事内容を講演していただきました。やはり建築などの家に関する事業が多く、一軒家を建てたり、マンションなどの集合住宅を造ったりしているそうです。「儲かるからやる」のではなく「世の中の役に立つからやる」という創業者の理念が素敵だと感じました。横浜清風高校の卒業生であり、現在は現場監督を務めている方の話では、作業員が安全に仕事できるような環境を作ったり、家の設計をしたりと現場監督という仕事の大変さを教わりました。また、仕事に対するモチベーションが上がった体験談も伺いました。施工に携わった家が完成し、オーナーが生活を始めて、その子どもが楽しそうにリビングを走り回っている姿を見たときに嬉しくてやりがいを感じたそうです。この話を聞いて、情熱を持ちながら仕事ができるのはとても良いことだと感じました。